

会議録（要点筆記）

会議の名称	第1回葉山町立図書館あり方検討委員会
開催日時	令和元年5月9日（木）午後2時から午後4時まで
開催場所	葉山町立図書館 2階 ホール
委員出席者	千委員長、大塚副委員長、新井委員、植田委員、下位委員
事務局	沼田教育部長、野田図書館長、木下副主幹、山口主査
会議の議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 葉山町立図書館あり方検討委員会委員委嘱状交付式 <ol style="list-style-type: none"> (1) 開 会 (2) 委嘱状交付 (3) 教育部長あいさつ (4) 委員自己紹介 (5) 事務局紹介 2 第1回葉山町立図書館あり方検討委員会 <ol style="list-style-type: none"> (1) 委員長及び副委員長の選任 (2) 委員長あいさつ (3) 教育委員会からの諮問書 (4) 議 事 <ol style="list-style-type: none"> ① 葉山町立図書館あり方検討委員会の公開等について ② 葉山町立図書館の今後のあり方について ③ 検討委員会スケジュール (5) その他 (6) 葉山町立図書館視察 3 閉 会
会議資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 第1回葉山町立図書館あり方検討委員会等次第 2 葉山町立図書館あり方検討委員会委員名簿（資料1） 3 葉山町立図書館あり方検討委員会規則（資料2） 4 審議会、委員会等会議の公開に関する指針（資料3） 5 葉山町立図書館あり方検討委員会傍聴要綱(案)（資料4） 6 葉山町立図書館の今後のあり方について（資料5） 7 検討委員会スケジュール（資料6） 8 平成29年度 葉山町立図書館の概要（資料7） 9 第二次葉山町子ども読書活動推進計画（資料8）
議事録の作成方法	要点筆記
記載内容の確認方法	出席した委員全員の確認を得ている。
公開・非公開の別	公開
傍聴者数	0人

1 葉山町立図書館あり方検討委員会委員委嘱状交付式

- (1) 開会
- (2) 委嘱状交付
- (3) 教育部長あいさつ
- (4) 委員自己紹介
- (5) 事務局紹介

2 第1回葉山町立図書館あり方検討委員会

(1) 委員長及び副委員長の選任

葉山町立図書館あり方検討委員会規則第4条の規定に基づき、委員長に千委員が、副委員長に大塚委員が選出された。

(2) 委員長あいさつ

委員長、副委員長より就任のあいさつがあった。

(3) 教育委員会からの諮問書

委員会規則第2条の規定により、教育委員会からの諮問書が手渡された。

(4) 議 事

(議事に入り委員長が会議の議長となる。)

① 葉山町立図書館あり方検討委員会の公開等について

委員長：①について事務局から説明をお願いします。

事務局：会議は原則公開、会議録は要点筆記で無記名とし、委員全員で確認することを提案。

委員長：事務局から提案された(案)についてお諮りする。

(委員全員の承認)

委員長：それでは、要綱に基づき、本検討委員会を公開とする。

(事務局から本日の委員会傍聴人は0名と報告)

② 葉山町立図書館の今後のあり方について

③ 検討委員会スケジュールについて

委員長：②、③について事務局から説明をお願いします。

事務局：資料5及び資料6に基づいて説明。

○本検討委員会の今後の流れと体制について

○検討の背景について

- ・図書館をとりまく社会状況の変化
- ・図書館政策をめぐる国、県、町の動向について
- ・町立図書館の現状と課題
- ・利用者ワークショップについて
- ・平成12年答申にかかる実績と課題
- ・答申までのスケジュール案（今年度は4回開催予定）

委員長：ご意見、ご質問等があれば伺いたい。

国の動向として、昨年12月に中教審から新しい指針「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」という答申が出ているので参照されたい。答申では「今後の社会教育の在り方」についてというところで、図書館は「地域の学習拠点」としての役割に加えて「他部局と連携した個人のスキルアップ、就業等の支援、住民ニーズに対応できる情報拠点」としての役割が示されている。国の政策にそのまま町が乗っかる必要はないが、今後の図書館のあり方を考えたとき、他部局との連携や情報拠点といったキーワードが出てくるので、参考になる。それから県内の施設としては大和のシリウスも注目されており、児童コーナーの脇に保育室が併設されていたりとか、従来の図書館では考えられないような試みをしていたりする。従来の殻を破るようなことも考えていけたら面白い。

委員：始まる前に館内をざっと見て回った。従来の枠組みといえればそれまでだが、最大限のことをやっているな、と感じられた。さらに葉山ならではのものが加わるともっと良い。例えば、展示ケースに町にゆかりのある美術作品が展示されているが、図書館と結びつくような工夫があると面白い。葉山は宝がいっぱいあると思うが、それを完全に活かしてきれていないと感じる。本当に素敵な図書館だと思うので、そうした面で意見を出していきたい。

委員：委員会の中で結論を出すのが難しい項目もあるという説明があったが、どのようなことか。

事務局：例えば図書館の経営形態のあり方については、最終的には行政が判断すべきことなのでここで結論は出せないのではないかと思う。ただ、委員会において直営、指定管理等のメリット・デメリットについて整理はしていただき、将来において図書館経営のあり方を検討する際の指針とさせていただきたいと考え、項目案にあげさせていただいている。

委員：図書館の老朽化の問題で、他の施設の老朽化や費用等の課題について説明があったが、委員会で検討するのは難しいのか。

事務局：公共施設の老朽化対策については全国の自治体の一番の課題であり、町でも現在、検討を始めている。具体的なことはもう少し時間がかかるが、施設の改修や更新などの提案に制約があるというものでは決してないので、自由

にご意見を出してほしい。ただ、すぐにできることもあれば10年以上先になることもあるかもしれないことは承知しておいてほしい。

委員：資料に地図が添付されているが、意図は何か。

事務局：町全体の中で図書館のどの位置にあるか分かるように、葉山町都市計画地図を添付した。図書館はだいたい地図の真ん中に位置している。町には町立図書館は一つであり、今後の検討において参考になるかと思い添付した。

先ほどの老朽化の関連だが、図書館でこういった機能があったら良いか委員会でまずは検討していただきたいと考えている。例えば飲食スペース、談話交流スペースのことや、インターネットの利用環境、あるいは児童コーナーをもっと充実させるとか、色々課題はある。葉山の図書館にどのような機能が必要か検討をすすめ、その延長線上にハードの話もあると思う。

委員長：委員会の中で必要という結論が出れば強い意思表示を示し、教育委員会で検討していただければいいと思う。

委員：気になった点は、まず蔵書の収蔵数の上限が16万冊という物理的な制約があるという点について、そこを現状で増やしていくことはなかなか難しいと思うので、電子書籍の導入の検討も出てくるかなと思う。CD、DVD、ビデオテープなど視聴覚資料もあり、これらを増やしていけるのか。また、利用統計を見ると、中学生ぐらいから20代後半にかけての利用者が圧倒的に少ない。図書館なので、このあたりをどう網羅していくかも課題だと思う。それから第二次子ども読書活動推進計画が策定されたが、小・中学校の子どもたちの読書活動推進に向けた図書館の協力体制についても意見を出していきたいと思う。

委員長：10代から図書館離れが始まっているというのは課題であり、検討できればいい。

委員：平成22年に蔵書数が減っているが、その要因は何か。

事務局：平成21年度に図書館として大規模な除籍を行ったので、蔵書冊数が落ち込んだように見える。除籍作業をしっかりと進めていけば、もう少し増加の波も緩やかになると思われるが、人手もかかるため、現在は収蔵可能冊数を再び超過している。

委員：ホールもこれだけのスペースがあって一体どのくらいの町民が使っているのかなと思う。図書館というと1階のスペースだけだと思っている方も多いので、もっと町民に知らせて何か有効に使えるものがないか。それから中高生について、テスト前に学習室を利用して勉強する子はたくさんいる。図書館に入ってすぐの学習室で勉強して、貸出室には寄らず帰るような形になっているので、もう少し呼び込むというか、アピールする工夫が必要。インスタグラムとか、若い人たちが見るような媒体で図書館の魅力をアピールした方が良い。ホームページは、よく更新されているが、若い方達にどうやって

情報を発信していくのか改善していくと良い。

事務局：ホームページを利用する機会は少ないか。

委員：蔵書検索とデータは見るが、ホームの情報は出ないので見ることはない。

事務局：町の行政の立場にいと、広報とホームページで情報を発信するという感覚があるが、それが実際にはあまり届いていないということか。

委員：実際、どれくらい検索されているか調べたほうが良い。現在、葉山町のインスタグラムがものすごい話題になっている。あれと同じようなことを図書館と一緒にやったら、かなり違った人にアピールすると思う。若い人にアピールする事をやると良いと思う。図書館はおすすめ本の紹介とかものすごく頑張っていると思うが、来ないと分からない。図書館に来ない人にアピールすることが必要。

委員長：多くの意見を頂いた。今後の進め方だが、まずは検討項目案を基本に進めていきたいが、いかがか。

(全員、異議なし)

委員長：第2回目の検討委員会は7月に開催したいので、日程を調整したい。

(日程調整の結果、次回委員会は7月23日(火)に決定)

(5) その他

委員長：その他について何かありますか。

委員：今後の検討の参考になるような視察先も事務局で考えてもらえるとありがたい。

事務局：承知した。委員長と相談しながら検討する。

(6) 葉山町立図書館視察

(視察終了)

委員長：それでは、これで委員会を閉会します。ありがとうございました。

(16時閉会)

